

# 本庄市の障害者福祉に関するアンケート

## 【ご協力をお願い】

日ごろより、市政にご協力いただきありがとうございます。

本市では、障害のある人もない人もともに安心して暮らせる地域づくりを目指して様々な障害者施策を総合的に進めてきました。現在の障害者計画・障害(児)福祉計画が、令和5年度をもって計画期間を終えることから、市では新たな計画をつくる作業を進めています。新しい計画をつくるにあたり、生活の実情やサービスの利用状況、福祉施策へのご意見などをお聞きすることといたしました。

この調査票は、市民の中から、障害者手帳をお持ちのお子さんの保護者、お子さんの発達に不安のある保護者の方などを対象にお送りしています。なお、この調査はすべて無記名で行われ、統計的に処理されますことから、回答いただいた内容は調査目的以外に使用することはありません。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和5年5月 本庄市長 吉田 信解

### 回答方法について

- 郵送でお答えの方は、記入が終わりましたら令和5年 xx 月 xx 日(xx 曜日)までに、返信用封筒(切手不要)に入れて、**ご**返送ください。
- この調査は Web ブラウザからの回答が可能です。  
Web による回答をご希望の方は、右の二次元コードをスマートフォン・タブレットで読み込んでください。
- Web で回答される場合は、最初の設問には、識別用コードを入力してください。この識別用コードは、紙の調査票による回答との重複を判定するために使用されており、個人を特定するためのものではありません。
- Web でお答えの方は、令和5年 xx 月 xx 日(xx 曜日)までに、回答を完了してください。

二次元コード

識別用コード XuNvfE

【アンケートに関するお問い合わせ先】 本庄市 福祉部 障害福祉課

電話:0495-25-9232/ファクス:0422-47-9577

## 回答にあたってのお願い

- 宛名の方の保護者の方がご回答ください。
- 答えたくない質問や、記入しづらい項目がありましたら、その質問を飛ばして、次の質問にお進みください。

## 1 回答いただく方について

問1 回答するのは誰ですか。(1つに○)

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 宛名の方の父親 | 2. 宛名の方の母親 | 3. その他 ( ) |
|------------|------------|------------|

## 2 宛名の方（お子さん）について

問2 お子さんの性別をご回答ください。(1つに○)

- |       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 無回答 |
|-------|-------|--------|

問3 お子さんの年齢をご回答ください。(4月1日現在、1つに○)

- |         |          |           |
|---------|----------|-----------|
| 1. 0～5歳 | 2. 6～11歳 | 3. 12～18歳 |
|---------|----------|-----------|

問4 お子さんの住んでいる地域はどこですか。(1つに○)

- |            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 1. 本庄東中学校区 | 3. 本庄南中学校区 | 5. 本庄市外  |
| 2. 本庄西中学校区 | 4. 児玉中学校区  | 6. わからない |

問5 お子さんはどこで暮らしていますか。(1つに○)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 自宅（持ち家、賃貸、社宅など） | 3. 入所の福祉施設 |
| 2. 障害者向け住宅         | 4. その他 ( ) |

問6 お子さんが一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

- |           |         |            |
|-----------|---------|------------|
| 1. ひとり暮らし | 3. 母親   | 5. 祖父母     |
| 2. 父親     | 4. 兄弟姉妹 | 6. その他 ( ) |

※問5で「2. 障害者向け住宅」「3. 入所の福祉施設」と回答した方は「1. ひとり暮らし」を選択してください。

※お子さんからみた続柄（関係）で回答してください。

## 問7 主にお子さんの介護や支援をしている方はどなたですか。(〇はいくつでも)

1. 父親	4. 祖父母	7. ボランティア
2. 母親	5. ヘルパー	8. その他 ( )
3. 兄弟姉妹	6. 施設の職員	9. 介護や支援は必要ない

※お子さんからみた続柄(関係)で回答してください。

## 3 宛名の方(お子さん)の障害や疾病の状況について

## 問8 お子さんがお持ちの障害者手帳等は何ですか。(〇はいくつでも)

身体障害	1. 身体障害者手帳1級	4. 身体障害者手帳4級
	2. 身体障害者手帳2級	5. 身体障害者手帳5級
	3. 身体障害者手帳3級	6. 身体障害者手帳6級
知的障害	7. 療育手帳㊶	9. 療育手帳B
	8. 療育手帳A	10. 療育手帳C
精神障害	11. 精神障害者保健福祉手帳1級	13. 精神障害者保健福祉手帳3級
	12. 精神障害者保健福祉手帳2級	
その他	14. 指定難病に係る医療受給者証	15. サービス受給者証
	16. いずれも持っていない	

→ ※問8-1は、身体障害のあるお子さんについて(問8で「1.」～「6.」と回答した方)にお聞きします。

## 問8-1 障害の種類・部位は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 視覚障害	5. 内部機能障害(心臓、腎臓、肝臓、呼吸器、小腸など)
2. 聴覚障害・平衡機能障害	
3. 音声・言語・そしゃく機能障害	6. その他 ( )
4. 肢体不自由(上肢、下肢、体幹、運動機能障害など)	

→ ※問8-2は、障害者手帳をお持ちのお子さんについて(問8で「1.」～「13.」と回答した方)にお聞きします。

## 問8-2 障害者手帳を初めて交付されたのはいつですか。(1つに〇)

1. 生まれた時	3. 小学校入学後から小学校卒業までの間
2. 生まれてから小学校入学前までの間	4. 中学校入学以降

## 問9 お子さんの発達にどのような不安を感じていますか。(○はいくつでも)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 言語発達に関する不安       | 4. 対人関係などコミュニケーションに関する不安 |
| 2. 運動発達に関する不安       | 5. 学習障害                  |
| 3. 多動や衝動性など行動に関する不安 | 6. その他 ( )               |
|                     | 7. 特にない                  |

## 問10 お子さんは発達障害と診断されたことがありますか。(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

## 問11 お子さんは高次脳機能障害と診断されたことがありますか。(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

## 問12 お子さんの発達の不安や障害に気付いたきっかけは何ですか。(1つに○)

- |                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 家族が気付いた             | 5. 保育所、幼稚園、学校の職員や教師から知らされた |
| 2. 定期健診(乳幼児健康診査)で知らされた | 6. 知人から知らされた               |
| 3. 病院で医師から知らされた        | 7. その他 ( )                 |
| 4. 就学時健康診査の際に知らされた     |                            |

## 問13 お子さんが現在受けている医療的ケアをご回答ください。(○はいくつでも)

- |                  |                                      |
|------------------|--------------------------------------|
| 1. 人工呼吸器         | 9. 皮下注射                              |
| 2. 気管切開          | 10. 血糖測定                             |
| 3. 鼻咽頭エアウェイ      | 11. 透析                               |
| 4. 酸素療法          | 12. 導尿                               |
| 5. 吸引(口鼻腔・気管内吸引) | 13. 排便管理                             |
| 6. ネブライザー        | 14. 痙攣時の坐剤挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置の作動等の処置 |
| 7. 経管栄養          | 15. 医療的ケアは受けていない                     |
| 8. 中心静脈カテーテル     |                                      |

## 4 宛名の方（お子さん）の療育・教育について

問 14 お子さんが受けている療育・教育や学校生活について、さらに充実が必要な点は何ですか。（○はいくつでも）

- |                    |                                 |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 学習指導            | 8. 教職員の理解・支援                    |
| 2. 施設や設備           | 9. 進学に向けた教育                     |
| 3. ヘルパーによる通学時の介助   | 10. 就労に向けた支援                    |
| 4. スクールバスによる通学時の介助 | 11. クラブ・部活動など課外活動               |
| 5. 生活に対する支援        | 12. 相談支援窓口                      |
| 6. 医療的な支援          | 13. その他（                      ） |
| 7. 友人との関係づくり       | 14. 特にない                        |

問 15 就学中のお子さんについてお聞きします。お子さんは放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。（○はいくつでも）

- |                        |                                  |
|------------------------|----------------------------------|
| 1. 自宅で家族と過ごしている        | 7. 進学に向けた教育を受けている                |
| 2. 一人で過ごしている           | 8. スポーツクラブ・芸術など校外活動（不定期なもの）をしている |
| 3. 塾・習い事（定期的なもの）をしている  | 9. 市や地域のイベントなどに参加している            |
| 4. クラブ活動・部活動（学校内）をしている | 10. その他（                      ）  |
| 5. 放課後等デイサービスを利用している   | 11. 特に何もしていない                    |
| 6. ヘルパーなどと外出している       |                                  |

## 5 宛名の方（お子さん）の将来について

問 16 お子さんには、将来どこで暮らしてほしいですか。（1つに○）

- |  |                                |
|--|--------------------------------|
| 1. 今のまま自宅で暮らしてほしい                          | 4. 障害者入所施設などで暮らしてほしい           |
| 2. 自立してアパートを借りるなどして暮らしてほしい                 | 5. その他（                      ） |
| 3. グループホーム（介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場）で暮らしてほしい | 6. わからない                       |

問 17 お子さんの希望に合った就労環境を整備する上で重要だと思われることは何ですか。

(○はいくつでも)

- |                               |                     |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 就職に向けた本人、家族の意識啓発           | 7. 障害特性に配慮した職場環境の整備 |
| 2. 就職に向けた相談                   | 8. 就職後の相談・支援（定着支援）  |
| 3. 就職先の紹介などの支援                | 9. 企業、上司、同僚の理解      |
| 4. 就職に必要な知識・技術などの習得           | 10. その他             |
| 5. 就労に必要なコミュニケーション技術<br>などの習得 | ( )                 |
| 6. 本人の健康管理などの支援               | 11. わからない・特にない      |

## 6 住まいの状況や外出について

問 18 お住まいで困っていることがありますか。(○はいくつでも)

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 階段の昇り降り   | 5. 建物の老朽化         |
| 2. 玄関・出入口の段差 | 6. 家賃・修繕費など住宅費の負担 |
| 3. お風呂が使いにくい | 7. その他 ( )        |
| 4. トイレが使いにくい | 8. 特にない           |

問 19 外出先で不便に感じたり、困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- |  |  |
|--|--|
| 1. 電車やバスの利用が困難、不便<br>(駅やバス停を含む)          | 4. 建物に段差や階段が多い、エレベーター<br>がない、誘導ブロックがないなど |
| 2. 駐車場が少ない(車いす利用者用の駐車<br>スペースがないなどを含む)   | 5. 障害者が利用しやすいトイレが少ない                     |
| 3. 歩道が狭い、障害物がある、誘導ブロッ<br>クが不備など、歩道に問題が多い | 6. 必要な場所に案内板や案内表示が少ない                    |
|  | 7. その他 ( )                               |
|  | 8. 特にない                                  |

問 20 まわりの人にお願いしたいことはありますか。(○はいくつでも)

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 声かけや様子をみてもらうこと                         | 6. 身体介護の手助け           |
| 2. 話し相手                                   | 7. 交流や社会参加の場を設けてもらうこと |
| 3. 外出のときの付添いや送迎                           | 8. その他                |
| 4. 書類などの代読や代筆、点訳、手話通訳<br>などのコミュニケーションの手助け | ( )                   |
| 5. 日常生活や買い物の手伝い                           | 9. 特にない               |

## 7 宛名の方（お子さん）の日常生活や相談について

問 21 お子さんは普段、昼間の時間はどのように過ごしていますか。（○はいくつでも）

- |                            |                                |
|----------------------------|--------------------------------|
| 1. 幼稚園、保育所、小中学校の普通学級に通っている | 5. 入院している                      |
| 2. 小中学校の特別支援学級に通っている       | 6. 自宅にいる                       |
| 3. 特別支援学校に通っている            | 7. その他（                      ） |
| 4. 福祉施設に通っている              |                                |

問 22 お子さんの日常生活において、困っていることは何ですか。（○はいくつでも）

- |                      |                                 |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 介助などをしてくれる人がいない   | 6. 外出しにくい                       |
| 2. 悩みや困っていることを相談できない | 7. 医療費や生活費の負担が大きい               |
| 3. 近隣とのつき合いが少ない      | 8. 身近な医療機関が少ない                  |
| 4. 十分な教育が受けられない      | 9. まわりの人の理解が少ない                 |
| 5. 住宅で使いにくいところがある    | 10. その他（                      ） |
|                      | 11. 特にない                        |

問 23 お子さんの日常生活で困ったことや悩みを相談するのは誰ですか。（○はいくつでも）

- |                      |                                 |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 家族・親族             | 10. 医療関係者                       |
| 2. 友人・知人             | 11. 障害者団体や家族会                   |
| 3. 近所の人              | 12. 同じ障害を持つ子どもの保護者              |
| 4. ヘルパー              | 13. 民生委員・児童委員                   |
| 5. 保育所・幼稚園・こども園のスタッフ | 14. 身体障害者相談員・知的障害者相談員           |
| 6. 学校の先生             | 15. 市役所の窓口や保健師                  |
| 7. 福祉事業所などの職員        | 16. 保健所の職員                      |
| 8. 社会福祉協議会の職員        | 17. その他（                      ） |
| 9. 相談支援事業所の職員        | 18. いらない                        |

問 24 新型コロナウイルス（Covid-19）の拡大に伴って、お子さんの生活にどのような変化がありましたか。（〇はいくつでも）

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1. 自由に使える時間が増えた           | 9. 他の人とコミュニケーションが取りにくくなった               |
| 2. 人と会うストレスが軽減された         | 10. マスクの着用で肌に不快感や痛みを訴えるようになった           |
| 3. 通所・通学時のストレスが軽減された      | 11. オンラインでの申し込みなどがわかりにくく、必要な手続きがしにくくなった |
| 4. 外出しにくくなった              | 12. その他<br>( )                          |
| 5. 気分転換・ストレス解消がうまくできなくなった | 13. 特にない                                |
| 6. 体力が低下した                |   |
| 7. 通院・通所がしにくくなった          |   |
| 8. 福祉サービスの利用が減った          |   |

## 8 災害対策について

問 25 災害時に、お子さんについて不安を感じることは何ですか。（〇はいくつでも）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. ひとりでは避難できない         | 6. 避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しい |
| 2. 避難する場所がわからない        | 7. 薬や医療的なケアが確保できるか不安   |
| 3. 自分で助けを呼ぶことができない     | 8. その他<br>( )          |
| 4. 避難所の設備が障害に対応しているか不安 | 9. 特にない                |
| 5. 避難所で必要な支援が受けられるか不安  |                        |

問 26 災害に備えて、市はどのようなことに力を入れる必要があると思いますか。（〇はいくつでも）

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1. 障害者の避難訓練を行う             | 5. 福祉避難所（福祉施設など）の設置                             |
| 2. 災害時の心得や地震に関する知識を広める     | 6. 避難先での医療体制の確保                                 |
| 3. 災害時に避難を支援してくれる協力者の体制づくり | 7. 障害者が日常生活を円滑に行うための用具の確保（歩行支援用具、聴覚障害者用ファックスなど） |
| 4. 障害者に配慮した災害情報などの伝達体制の充実  | 8. その他<br>( )                                   |
|                            | 9. 特にない   |



## 9 障害のある人に対する理解について

問 27 障害のある人に対する社会の理解が進んでいると思いますか。(1つに○)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 進んでいる | 3. 進んでいない |
| 2. まだ不十分 | 4. わからない  |

問 28 日ごろの生活で差別や偏見を感じることはありませんか。(1つに○)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. いつも感じる | 3. 特に感じない |
| 2. 時々感じる  | 4. わからない  |

※問 28-1 は、問 28 で「1. いつも感じる」「2. 時々感じる」と回答した方にお聞きします。

問 28-1 差別や偏見を感じるのはどのような場面ですか。(○はいくつでも)

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 教育の場面        | 7. 入店拒否など店員の対応や態度    |
| 2. 仕事や収入の面      | 8. 交通機関などが配慮されていない時  |
| 3. 近所づきあい       | 9. 病名などが相手にわかった時     |
| 4. 地域の行事や集まり    | 10. 動きがおかしい様子が誤解された時 |
| 5. まちかどでの人の視線   | 11. その他 ( )          |
| 6. 公共機関・施設の窓口対応 |                      |

問 29 「障害者差別解消法」を知っていますか。(1つに○)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

### 障害者差別解消法とは

すべての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を図るための法律で、平成 25 年6月に制定されました。

障害のある人に対する不当な差別的取扱いを禁止し、合理的配慮の提供が定められています。令和3年の改正で、すべての民間事業者による合理的配慮の提供が義務化されました(公布日である令和3年6月4日から起算して3年以内に施行予定)。

## 10 障害福祉制度やサービス、施策について

問 30 お子さんは、障害のある人のための制度やサービスを利用していますか。  
(1つに○)

1. 利用している

2. 利用していない

→ ※問 30-1 は、問 30 で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

問 30-1 制度やサービスを利用する時に困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 経済的な負担が大きい                 | 5. 利用できる回数・時間が少ない |
| 2. 必要なときに利用できない               | 6. 送迎の負担が大きい      |
| 3. 事業所のスタッフやヘルパー等の知識や技能に不安がある | 7. わからない          |
| 4. 利用してトラブルがあった               | 8. その他 ( )        |
|                               | 9. 特に困っていることはない   |

→ ※問 30-2 は、問 30 で「2. 利用していない」と回答した方にお聞きします。

問 30-2 制度やサービスを利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1. 必要を感じない          | 6. 人の世話を受けたくない |
| 2. 制度やサービスについて知らない  | 7. 人の目が気になる    |
| 3. 利用の仕方がわからない      | 8. 家族が反対する     |
| 4. 費用がかかる           | 9. その他         |
| 5. 利用したことがないので気が引ける | ( )            |

問 31 お子さんの、障害福祉サービスなどの利用希望をご回答ください。(それぞれ1つに○)

	現在利用しており、 今後も利用したい	現在利用していないが、 今後は利用したい	利用するつもりはない。 わからない
<b>介護給付サービス</b>			
<b>1. 居宅介護（ホームヘルプサービス）</b> 自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。	1	2	3
<b>2. 重度訪問介護</b> 重度肢体不自由等で常時介護が必要な人に、自宅や医療機関等で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時の移動支援等を行う。	1	2	3
<b>3. 同行援護</b> 視覚障害により、行動に著しい困難を有する人が外出する時、必要な情報提供や介護を行う。	1	2	3
<b>4. 行動援護</b> 自己判断能力が制限されている人が行動する時に、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行う。	1	2	3
<b>5. 重度障害者等包括支援</b> 介護の必要性がとても高い人に、居宅介護等の複数サービスを包括的に行う。	1	2	3
<b>6. 短期入所（ショートステイ）</b> 自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含めて施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。	1	2	3
<b>障害児支援サービス</b>			
<b>7. 児童発達支援</b> 未就学の障害児を対象として、日常生活における基本的な動作の指導などを行う。	1	2	3
<b>8. 医療型児童発達支援</b> 児童発達支援と治療を提供する。	1	2	3
<b>9. 放課後等デイサービス</b> 就学している障害児を対象として、生活能力の向上のために必要な訓練などの支援を行う。	1	2	3
<b>10. 保育所等訪問支援</b> 障害児以外の児童との集団生活のために必要な支援を提供する。	1	2	3
<b>11. 障害児相談支援</b> 障害児通所給付利用者の障害児支援利用計画を作成する。	1	2	3

	現在利用しており、 今後も利用したい	現在利用していないが、 今後は利用したい	利用するつもりはない。 わからない
<b>12. 障害児入所支援</b> 重度・重複障害や被虐待児の入所支援や自立（地域生活移行）のための支援を行う。	1	2	3
地域生活支援事業			
<b>13. 相談支援</b> 各種相談対応、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行う。	1	2	3
<b>14. 日常生活用具の給付や貸与</b> 重度の障害のある人に対する日常生活上の便宜を図る用具の給付や貸与を行う。	1	2	3
<b>15. 移動支援</b> 自立生活や社会参加を促進するための外出の支援を行う。	1	2	3
<b>16. 日中一時支援</b> 障害のある人に対して、日中の活動の場を提供し、見守りや日常的な訓練等の支援を行う。	1	2	3
<b>17. 生活サポート</b> 指導員の付き添いによる外出支援、生活サポートセンターでの一時預かり、指導員による自宅保護などを行う。	1	2	3

問32 障害のある人のための制度やサービスの情報や利用方法をどこから入手していますか。（○はいくつでも）

1. 市の担当窓口	5. 福祉事業所
2. 市の広報	6. 社会福祉協議会
3. 市のパンフレット・チラシ	7. 相談支援事業所
4. 市のホームページ	8. その他（                      ）
	9. 特にない

問 33 障害のある人もない人もともに住みやすいまちをつくるための施策について、必要なことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 障害のある人などへの理解を進めるための福祉教育や広報活動の充実
2. 自宅での生活を支援する在宅サービスの充実
3. 高齢者、障害のある人・児童の施設サービスの充実
4. 健康診断や健康教育などの保健・医療サービスの充実
5. 生活や財産・権利を守ってくれるサービス（成年後見制度や虐待を防ぐ取り組み）の充実
6. 介護を必要とする重い障害のある人ための入所施設の整備
7. リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備
8. 誰もが参加しやすいスポーツ・余暇活動の援助や施設の整備
9. 住民同士がふれあう機会や場の確保
10. 就労支援の充実・働く場の確保
11. 道路の段差解消など、移動円滑化（バリアフリー化）の推進
12. 交通の利便性の確保
13. 災害時の避難誘導体制の整備・充実
14. 保健・福祉の専門的な人材の育成と資質の向上
15. 障害福祉サービスの利用手続きの簡素化
16. 相談窓口や情報提供の充実
17. ボランティアの育成やボランティア組織のネットワーク化
18. その他（ ）
19. 特にない

問 34 市へのご意見、ご要望を自由にお書きください。


ご協力ありがとうございました